

令和7年10月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和7年10月27日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 子どもの将来に向けたチャレンジを応援するため
ワクチン接種費用とひとり親家庭等の大学受験料などを助成します(資料1)
- 2 自治会長から地域の声を聴く懇談会を開催します(資料2)
- 3 渋川市PR動画シナリオコンテストの受賞作品が決まりました(資料3)

その他資料提供

- ・「第2期渋川市過疎地域持続的発展計画」の策定にかかるオープンハウスを実施します(資料4)
- ・渋川市20周年記念事業 令和7年度「しぶかわ市民まなびの日パネル展」を開催します(資料5)
- ・渋川市障害者等理解促進研修・啓発事業
「渋川市20周年記念事業 みんなの福祉事業所展」を開催します(資料6)
- ・渋川市20周年記念事業 心と身体を整えるバランスボールセミナーが開催されます(資料7)
- ・令和7年度(第30回)赤城ふれあいまつりを開催します(資料8)
- ・令和7年度第2回市政モニターアンケートの実施結果をお知らせします(資料9)

○次回開催予定

日時：令和7年11月11日(火) 午前11時
場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
10月27日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	11:30	渋川市社会福祉協議会から要望書の提出	市役所本庁舎	地域包括ケア課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	15:00	市スポーツ協会等から要望書の提出	市役所本庁舎	都市政策課
10月28日(火)	8:40	子持地区市民マレットゴルフ大会	赤城敷島マレットゴルフ場	スポーツ課
10月29日(水)	9:30	渋川市シルバー人材センターから要望書の提出	市役所本庁舎	高齢者安心課
	10:30	第31回全国創作こけし美術展in渋川オープニングセレモニー	市民会館	生涯学習課
	14:30	渋川市子ども・子育て会議	市役所本庁舎	こども政策課
	15:30	連合群馬北部地域協議会2025政策・制度要求	市役所本庁舎	産業政策課
	18:00	自治会長懇談会(北橋地区)	北橋行政センター	市民協働推進課
10月30日(木)	9:00	定例校長会議	市役所第二庁舎	学校教育課
	10:00	広域組合議会10月定例会	勤労福祉センター	広域組合
	17:45	渋川市役所職員労働組合から要求書の提出	市役所本庁舎	人事課
10月31日(金)				
	17:00	子持産業振興(株)臨時株主総会及び取締役会	子持行政センター	農政課
11月1日(土)	9:45	つながるフェスティバル	地域福祉センターこもちの湯駐車場	地域包括ケア課
	17:00	温泉と芸妓文化の灯りオープニングセレモニー	伊香保だんだん広場	観光課
	18:00	伊香保スカイランタンイベント「天国への手紙」	佛光山法水寺	観光課
11月2日(日)	9:00	第30回赤城ふれあいまつり	赤城公民館	農政課
	終了後	小野上地区文化フェスティバル	小野上公民館	小野上公民館
11月3日(月)	10:00	群馬ヤクルト杯ゆうあいグラウンドゴルフ大会	しんとう温泉ふれあい館	地域包括ケア課
	11:00	熊野町自治会三世代ふれあい餅つき大会	熊野町会館	市民協働推進課
	13:00	渋川創作こけし絵付けコンクール表彰式	市民会館	生涯学習課
11月4日(火)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:00	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	18:00	自治会長懇談会(古巻・豊秋地区)	市役所第二庁舎	市民協働推進課

子どもの将来に向けたチャレンジを応援するため ワクチン接種費用とひとり親家庭等の大学受験料などを 助成します

洪川市は、進学や就学などを控えた受験生世代を対象に、新型コロナ及びインフルエンザの予防接種費用の一部を助成します。また、ひとり親家庭や低所得世帯の子どもの大学等に進学するための受験料と、高等学校または大学等受験のための模擬試験の費用の一部を助成します。

1 概 要

洪川市は、子どもが将来の夢に踏み出すステップとなる進学や就学などに向けたチャレンジを後押しし、万全な体調で受験準備や試験に挑めるよう、受験生世代を対象とした助成事業を実施します。

取り組みの一つ目として、中学3年生と高校3年生に相当する年齢の人の新型コロナ及びインフルエンザの予防接種費用の一部を助成します。新型コロナワクチン及びインフルエンザワクチン接種は、発病を抑える一定の効果があるとされています。人生の節目を万全な体調で安心して迎えらるよう、接種費用を助成するものです。

取り組みの二つ目として、子育て世帯のうち、児童扶養手当受給世帯や住民税非課税世帯に対して、大学等に進学するための受験料と、高等学校または大学等受験のための模擬試験の費用の一部を助成します。ひとり親家庭や低所得世帯の子どもは、経済的困窮により希望する進路を選択できない状況があります。そのようなことから、子どもが将来の夢に踏み出すステップとなる進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学受験料等を助成するものです。

2 ワクチン接種費用の助成

(1) 対象者（新型コロナ・インフルエンザ共通）

接種日に洪川市に住民登録がある、今年度中に15歳または18歳を迎える人（中学3年生と高校3年生相当）

(2) 新型コロナワクチン接種の助成内容

- ①接種期間：令和7年10月～令和8年3月（予定）
- ②対象ワクチン：新型コロナワクチン
- ③自己負担額：3,000円
- ④助成回数：当該年度1回のみ

(3) インフルエンザワクチン接種の助成内容

- ①接種期間：令和7年10月～令和8年1月（予定）
- ②対象ワクチン：インフルエンザHAワクチン及び経鼻弱毒生インフルエンザワクチン
- ③自己負担額：各医療機関の設定する金額から助成額（2,000円）を差し引いた額
- ④助成回数：当該年度1回のみ

(4) 実施医療機関（新型コロナ・インフルエンザ共通） 指定実施医療機関

(5) 予診票発送（新型コロナ・インフルエンザ共通） 対象者へ9月下旬発送済

(6) 接種の受け方

- ①指定実施医療機関に予約をとり、本人確認書類（マイナンバーカード、保険証など）と母子健康手帳、予診票を持参し接種します
- ②医療機関の窓口で、新型コロナは自己負担額3,000円を、インフルエンザは助成額2,000円を差し引いた金額を支払います

(7) 県内他市の状況

県内では、5市（桐生市、太田市、渋川市、富岡市、みどり市）が受験生世代（中学3年生・高校3年生相当）の新型コロナワクチン及びインフルエンザワクチン接種費用の両方を、2市がどちらか一方（前橋市はインフルエンザのみ、館林市は新型コロナのみ）の助成を行っています。

また、沼田市は、生後6カ月以上中学3年生以下の人にインフルエンザワクチン接種費用の助成等を行っています。

3 大学受験料等の助成

(1) 対象者

進学に伴う大学等受験料または模擬試験受験料を支払った人で、次のいずれかに該当する人

- ①ひとり親家庭の親及び養育者家庭の養育者のうち、前年所得が児童扶養手当受給世帯相当の人
- ②令和7年度市町村民税非課税世帯の人

(2) 対象経費と助成額

対象となる経費は、令和7年度に支払った以下の費用です。

- ①大学、短期大学、専修学校（専門課程）及び高等専門学校（4年次編入）等を受験する際に支払う受験料：上限6万3,000円（国5万3,000円＋渋川市独自支援1万円）
- ②進学に向けて受験する模擬試験費用
 - ・高校3年生等（※）：上限8,000円
 - ・中学3年生：上限6,000円

※高校3年生等とは、大学、短期大学、専修学校（専門課程）及び高等専門学校（4年次編入）等の受験資格を持つ人で、申請時点において20歳未満の人

(3) 申請方法

- ①オンライン申請（URL：<https://logoform.jp/f/VWmJ8>）

- ②申請書をこども支援課へ郵送で提出

- ③申請書をこども支援課窓口へ提出

※申請書はこども支援課窓口にあります。また、市ホームページからダウンロードすることができます

※「受験料等の支払いを証明する書類」等の必要書類を添えてください

※申請受付後、渋川市から申請者に「交付（不交付）決定通知書」を送付します

(4) 申請受付期間 令和7年11月1日（土）～令和8年2月28日（土）

(5) 県内他市の状況

県内12市において、同様の事業を今年度予定しているのは、本市以外に7市（前橋市、桐生市、伊勢崎市、太田市、沼田市、館林市、安中市）です。

※町村においては、県主体により実施

4 周知方法

「広報しぶかわ」や市ホームページに掲載するほか、大学受験料等の助成は学校等にチラシを配布します。

参考

1 ワクチン接種助成の令和6年度実施状況

- (1) 対象者数：1,187人
- (2) 接種者数：新型コロナワクチン＝69件（接種率5.8%）
インフルエンザワクチン＝414件（接種率34.9%）

2 大学受験料等助成の令和6年度実施状況

- (1) 大学受験料助成：25件、100万8,200円
- (2) 模擬試験費用助成：高校3年生等＝9件、66,800円
中学3年生＝16件、96,000円

■問い合わせ先

育都推進部 部長 斉藤 章吉（内線1150）

〈ワクチン接種費補助について〉

担当：健康増進課（電話0279-25-1321）

課長 村上 道子（内線4600）

管理予防係長 高橋 真友美（内線4621）

〈受験料等助成について〉

担当：こども支援課（電話0279-22-2415）

課長 野中 文子（内線1201）

子育て支援係長 星野 健一郎（内線1249）

資料2

自治会長から地域の声を聴く懇談会を開催します

渋川市は、自治会長から地域の声を聴く機会として、市内全105自治会を9地区に分け、各地区ごとに自治会長懇談会を開催します。

当日は、令和7年度上半期における自治会負担軽減に係る取り組みの報告を行います。

1 概 要

自治会長から地域の声を聞かせるため、市内全105自治会を9地区に分け、市と自治会長が直接懇談する機会を設けます。

当日は、令和7年度上半期における自治会負担軽減に係る取り組みの報告を行います。

2 参 加 者

- ・各地区自治会長
- ・市長、各部局長
- ・市民協働推進課長又は各行政センター所長
- ・各地区自治会連合会事務局担当者

3 日時・場所

日 時	地 区	場 所
10月29日(水) 午後6時～	北橘地区	北橘公民館301講堂
11月4日(火) 午後6時～	古巻豊秋地区	第二庁舎202会議室
11月6日(木) 午後2時～	赤城地区	赤城公民館ホール
11月6日(木) 午後6時～	金島地区	第二庁舎201会議室
11月7日(金) 午前10時～	東部地区	第二庁舎201会議室
11月13日(木) 午後3時～	伊香保地区	伊香保公民館講義室
11月13日(木) 午後6時～	西部地区	第二庁舎201会議室
11月14日(金) 午後6時～	子持地区	子持行政センター2階会議室
11月17日(月) 午後6時～	小野上地区	小野上公民館講義室

※各地区90分程度を予定しています

4 内 容

- (1) 懇談に先立ち、令和7年度上半期における渋川市の自治会負担軽減に係る取り組み状況について自治会長に報告します。
- (2) 懇談では、テーマは特に設けず、自治会長から市政についての意見や疑問、日頃感じていることなどを自由に発言してもらいます。

5 次 第

- (1) 開 会
- (2) 市長あいさつ
- (3) 自己紹介
- (4) 渋川市の自治会負担軽減に係る取り組みについて報告
- (5) 懇 談
- (6) 閉 会

6 令和7年度 自治会業務の負担軽減取組概要

- (1) 自治会運営等に係るワンストップ窓口の運用
- (2) 広報紙等仕分けの軽減
- (3) 自治会長定期便の運用開始
- (4) 情報通信技術（I C T）の活用
- (5) 委員の選出方法の見直し
- (6) 学校行事への参加

■問い合わせ先

市民環境部 部長 堀口 幸則（内線1100）

担当：市民協働推進課（電話0279-22-2463）

課長 小野 宏仲（内線4314）

自治活動支援・市民交流係長 荒木 信彦（内線4315）

渋川市PR動画シナリオコンテストの 受賞作品が決まりました

渋川市の認知度向上や交流人口の拡大を目指し、市の魅力が伝わるPR動画のシナリオをコンテスト形式で募集する「渋川市PR動画シナリオコンテスト」の受賞作品（最優秀賞1点・優秀賞4点）が決まりました。
今後、受賞作品を基に市のPR動画を制作することを予定しています。

1 概要

渋川市は、平成28年から市公式のYouTubeチャンネルを開設し、PR動画の制作や配信を行っています。今後もより良いPR動画を制作し、市の認知度向上や交流人口の拡大につなげるため、渋川市PR動画のシナリオをコンテスト形式で広く募集しました。計41点の応募があり、審査の結果、受賞作品（最優秀賞1点・優秀賞4点）が決まりました。

コンテストの受賞作品は、令和8年度以降の渋川市PR動画を制作する際に活用する予定です。

2 事業内容

- (1) 募集内容 5～10分程度の渋川市PR動画制作を想定し、市の魅力が伝わる作品
- (2) 応募作品数 41点
- (3) 審査方法

①一次審査

総合戦略部長及び広報室シティブランド発信係の職員が、募集要項の応募条件等を満たす作品であるかを確認し、満たした作品を審査基準表に基づいて採点を行い、上位10作品を選出。

②二次審査

日本のまんなか しぶかわ応援大使5人（脚本家：飯塚健さん、コピーライター：一倉宏さん、ファッションモデル：生方ななえさん、俳優：眞嶋優さん、ヴァイオリニスト・歌手：心奏さん）及び渋川市の市民ミュージカル「渋川子ども若者未来創造プロジェクト」の脚本や演出を務める中原和樹さんに審査を依頼し、一次審査を通過した10作品を対象に審査基準表に基づき採点を実施。各審査員の点数を合計し、上位5作品（最優秀賞1点・優秀賞4点）を決定。

3 受賞作品

- (1) 最優秀賞（1点：賞金10万円）

タイトル：「へそへ」

作者：カツヲさん（東京都文京区在住・40歳代・映像ディレクター/シネマトグラファー）

内容：都内で暮らす翔子と夫の蒼太郎と娘の凜。翔子と蒼太郎は、日々の東京での生活に、お互いに気遣いができない不安定な関係になっていく。そんな時、娘の凜が幼稚園に行きたくないと言い出す。困惑する2人に凜はある提案をする…

受賞者コメント：この度は、最優秀賞という素敵な賞に選出いただきまして、誠にありがとうございます。

「へそへ」という作品は、家族の日常の物語になります。日常的に溜まっていく小さなストレスやネガティブな感情の積み重ねは、本人も気づかない間に、大きく対処の出来ないものに変化していきます。相手への思いやりも無く、責任転嫁し、ネガティブな日常が続くことも。でも、そんな状況も家族だから乗り越えていける、本当はただただ仲良く楽しい日常を過ごしたいという、小さなことだけど、とても大事な想いを描けたらと思います。観ていただいた方に少しでも、共感いただけたら嬉しいなと思います。

審査員コメント：ドラマとしての厚みが感じられる作品でした。シナリオを読んでいると、自然とこの家族の画が目には浮かぶような気がして、想像させられました。渋川市ののどかな空気にふれて家族が再生していく姿が自然に描かれていて渋川市の魅力が伝わりました。

(2) 優秀賞（4点：賞金5万円）

①タイトル：「ここから これから もういちど」

作 者：前田玲奈さん（東京都墨田区在住）

内 容：広告代理店に勤務する崖っぷち中堅コピーライターの健斗。ある日、駅構内で日本地図が描いてある不思議なポスターを見つける。ポスターについているボタンを誤って押してしまった健斗は、渋川駅へとワープしてしまう。そこには、ある男性が待ち構えており…

審査員コメント：話の展開の面白さとテンポの良さが光る作品でした。「広告代理店」という都会を象徴するような要素と、トラックの運転手という人物の魅力が不思議とマッチしており、ちょっとしたファンタジー仕掛けからの運転手への出会いは、ロマンに満ちた「旅先での出会い」と重なりました。そういった偶然性は旅行の醍醐味でもあり、多くの人が感じた体験があるかと思います。その旅情と渋川市の暖かさを感じる作品だと思いました。

②タイトル：「渋川で、ひと息 ゆっくりが、ちょうど良い町ー」

作 者：長島伸一郎さん（埼玉県鴻巣市在住）

内 容：就職活動がうまくいかず悩んでいた葉は、大学の掲示板で伊香保温泉の住み込みバイトの求人を見つけ応募する。ゆっくりと時間が流れる渋川市での生活で、葉の心のバリアは少しずつ解けていく…

審査員コメント：ひと夏の体験がその後の人生において大きな影響を与える程の思い出となったところが、伊香保の恵まれた自然環境や温かい人柄を表していて素晴らしいと思いました。

③タイトル：「わたしのまんなか物語」

作 者：芦谷香代子さん（兵庫県姫路市在住）

内 容：妻の定年退職を機に渋川市を訪れる夫婦。日々の慣れない仕事に追われ疲弊した社会人一年目の男性。夢を追いかけて上京した20代女性。様々な状況の登場人物が渋川市を訪れ四季折々の景色に触れることで、癒やされ、笑顔になっていく…

審査員コメント：がむしやらに働き、疲れ切った心を癒し、本来の心を取り戻させてくれるような魅力が渋川市にはあると思います。その様子が、この登場人物たちから感じることができ、とても共感できました。

④タイトル：「まんなかの約束」

作 者：安澤幸二さん（高知県高知市在住）

内 容：母を亡くして1年。心の整理がつかない中学生の海翔は、母が遺した「行きたい場所リスト」が書かれたノートを見つける。母を亡くした後、ぎこちない関係になってしまった父の誠と渋川市を巡ることに。親子は旅を通じて次第に心を通わせていく…

審査員コメント：複雑な思い出を辿る父子の様子を、まるでリアルタイムで見ているかのように描写しており文章力と構成力が素晴らしい作品でした。緊迫感もありながら、安堵する、心を掴まれる作品でした。

参考

1 主な渋川市PR動画（視聴回数は令和7年10月20日現在）

【令和4年度】

・水沢うどん／配信日：令和5年3月27日 視聴回数：54万回

【令和5年度】

・わたしのまんなか／配信日：令和6年2月26日 視聴回数：9,138回

・めでたい決定事項／配信日：令和6年2月26日 視聴回数：24万回

【令和6年度】

・渋川・伊香保物語全5話／配信日：令和7年2月3日 視聴回数：36.6万回

【令和7年度】

・渋川市の魅力を全般的に紹介する10分程度の動画 ※制作中

・市の歌「力合わせて」 ※制作中

2 渋川市公式チャンネル（YouTube）（令和7年10月20日現在）

（1）開 設 平成28年5月

（2）チャンネル登録者数 2,200人

（3）動画配信数 440本

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係 坂本 和馬（内線2416）

「第2期渋川市過疎地域持続的発展計画」の策定にかかるオープンハウスを実施します

渋川市は、「第2期渋川市過疎地域持続的発展計画」の策定に当たり、市民の皆さんの意見を計画に生かすため、11月5日(水)～18日(火)まで、オープンハウスを実施します。

1 概要

渋川市は、令和3年4月に施行された「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」により、伊香保地区、小野上地区、赤城地区が過疎地域に指定されたことを受け、令和3年度から7年度を計画期間とする「渋川市過疎地域持続的発展計画」を策定しました。

この計画が令和7年度をもって終了することから、引き続き、過疎地域における持続可能な地域社会の形成及び地域資源等を活用した地域活力の更なる向上を図るため、令和8年度を始期とする「第2期渋川市過疎地域持続的発展計画」の策定を進めています。

第2期計画の策定に当たり、市民の皆さんの意見を広く求め、その内容を計画に生かすため、オープンハウスを実施します。

※オープンハウスとは、行政が検討している計画などの内容を公開して意見を聴取する取り組みです。

2 実施内容

- (1) パネルと冊子による計画案に関する情報提供
- (2) アンケートによる来場者の意見聴取

3 実施場所

伊香保公民館、小野上公民館、赤城公民館

4 実施期間

令和7年11月5日(水)～18日(火) 午前8時30分～午後5時
※土・日曜日については、公民館の利用予約の状況により、閉館する場合があります

参考

1 策定スケジュール

時期	内容
令和7年5月 ～6月	市民ワークショップ「しぶかわ未来共創カフェ」の参加者にアンケートを実施
6月	市議会定例会総務市民常任委員会協議会で計画の策定方針を報告
7月	庁内組織「しぶかわ未来創生推進本部会議」で計画（案）の協議
8月	公募市民と「産・官・学・金・労」等の関係者からなる有識者会議「渋川市まち・ひと・しごと創生検討会議」で計画（案）の協議 市政モニターにアンケートを実施
9月	市議会定例会総務市民常任委員会協議会で計画（案）の中間報告
10月	市民意見公募を実施
11月	オープンハウスを実施 群馬県との事前協議を実施
12月	しぶかわ未来創生推進本部会議で計画（案）の協議
令和8年1月	渋川市まち・ひと・しごと創生検討会議で計画（案）の協議 群馬県との本協議を実施
3月	市議会定例会に計画（案）を提出 計画の策定

2 市民ワークショップ「しぶかわ未来共創カフェ」の実施状況

(1) 概 要

市民ニーズを踏まえた地方創生の取り組みにつなげるため、「しぶかわ未来共創プラン（第3期渋川市総合戦略）」に基づく4つのテーマごとにワークショップを実施

(2) 実施日等

実施日	テーマ	参加者
令和7年5月31日	子育て支援、教育環境の充実	6人
令和7年6月7日	交流人口の拡大、移住・定住の促進	6人
令和7年6月21日	働く場の確保、農林業の活性化	5人
令和7年6月28日	安全・安心なまちづくり、行政のDX化	6人

(3) 対 象 者 市内に在住、在勤、在学する人

(4) アンケート内容

①伊香保地区、小野上地区、赤城地区で力を入れるべき施策は何だと思いませんか
(各地区ごとに選択肢の中から3つまで選択)

【結果】上位3施策

	伊香保地区	小野上地区	赤城地区
1位	移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	移住・定住・地域間交流の促進、人材育成
2位	産業の振興	産業の振興	産業の振興
3位	地域における情報化	交通施設の整備、交通手段の確保	交通施設の整備、交通手段の確保

- ②伊香保地区、小野上地区、赤城地区の活力の向上に向けた具体的な提案等ありましたら教えてください（自由記述）

【結果】主な意見

伊香保地区	小野上地区	赤城地区
・伊香保温泉の魅力発信を強化 ・インバウンド対策 ・フリーWi-Fiの整備	・小野上温泉の魅力発信を強化 ・二地域居住の推進 ・公共交通の利便性向上	・伝統芸能の魅力発信を強化 ・農業のDX化を推進 ・交通アクセスの優位性を有効活用

3 市政モニターへのアンケート結果

（1）概要

市内関係団体の推薦と公募により選出された者を市政モニターに登録し、渋川市の政策や計画策定等に対する意見を聴取する制度

（2）実施期間 令和7年8月22日～9月5日

（3）令和7年度市政モニター登録者数 44人（推薦37人、公募7人）

（4）アンケート内容

- ①伊香保地区、小野上地区、赤城地区における渋川市の取り組みについて、どのように感じていますか

【結果】地区ごとの傾向

	伊香保地区	小野上地区	赤城地区
魅力	「観光又はレクリエーションの振興」の重要度と満足度がともに高い	「生活環境（上下水道等）の充実」の重要度と満足度がともに高い	「農林業の振興」の重要度と満足度がともに高い
課題	「公共交通の充実」の重要度は高いが満足度は低い	「移住・定住・地域間交流の促進」の重要度は高いが満足度は低い	「医療の確保」の重要度は高いが満足度は低い

- ②過疎地域（伊香保地区、小野上地区、赤城地区）の活力を向上するために必要だと思う取り組みがありましたら記入してください

【結果】主な意見

伊香保地区	小野上地区	赤城地区
・MaaSの活用 ・多言語対応の観光地案内の導入 ・昭和レトロ感の醸成	・移住者の理想とのギャップ解消 ・自然景観の魅力を活用 ・スマート農業の推進	・敷島駅周辺の活性化 ・農業の更なる振興 ・学校等の送迎システムの導入

4 市民意見公募の実施状況

（1）概要

渋川市の政策や計画等の策定に当たり、政策や計画等の趣旨、目的、内容等の必要な事項を公表して意見を聴取する制度

（2）実施期間 令和7年10月1日～31日（金）

（3）対象者 市内に在住、在勤、在学する人等

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）

課長 小野 篤史（内線2420）

政策推進係長 樺澤 華一（内線2422）

渋川市20周年記念事業

令和7年度「しぶかわ市民まなびの日パネル展」を開催します

令和7年度のしぶかわ市民教育の日事業として、10月29日(水)から11月4日(火)まで、渋川市役所第二庁舎において、青少年健全育成や郷土を愛する人づくりを実践している団体等の活動を紹介するパネル展示を行います。

1 目 的

渋川市は、しぶかわ市民教育の日を記念して、平成19年度から市民教育の日月間である11月にしぶかわ市民教育の日事業（愛称：しぶかわ市民まなびの日）を開催してきました。

しぶかわ市民教育の日事業（愛称：しぶかわ市民まなびの日）は、「市民の教育に対する関心と理解を深め、その重要性を再認識し、市民全体で教育に関する取り組みを推進し、教育の充実と発展を図る」こと、また、「家庭、学校及び地域が連携して、明日の渋川市を担う心豊かでたくましい子どもたちを育成するとともに、生涯にわたって自ら学び、郷土を愛し、地域社会に主体的に参画する人づくりを進める」ことを目的として開催するものです。

例年は、「記念式典」、「舞台発表」、「学びの体験コーナー」等の構成で実施していますが、今年度は、会場としている渋川市民会館が改修工事中のため、内容等を変更して開催します。



しぶかわ市民まなびの日
公式キャラクター
「まなびいちゃん」

- | | |
|-------|---|
| 2 期 間 | 令和7年10月29日(水)～11月4日(火) 午前9時～午後5時 |
| 3 会 場 | 渋川市役所第二庁舎2階 あじさいサロン・ホール
(渋川市石原6-1) |
| 4 内 容 | 青少年健全育成や郷土を愛する人づくりを実践している各種団体等の活動を紹介するパネル展示 |
| 5 主 催 | 渋川市、渋川市教育委員会 |
| 6 主 管 | しぶかわ市民教育の日実行委員会 |

7 実行委員会構成団体（順不同・計31団体）

子ども会育成会連絡協議会、小中学校PTA連絡協議会、小中学校長会、
青少年育成推進員連絡協議会、青少年センター補導員会、社会教育委員会議、
自治会連合会、民生委員児童委員協議会、人権擁護委員協議会、スポーツ協会、
スポーツ少年団、スポーツレクリエーション協会、武道振興会、女性団体連絡協議会、
渋川北群馬保護区保護司会、渋川・北群馬地区更生保護女性会、
渋川警察署少年補導員連絡会、渋川地区職場警察連絡協議会、
渋川地区薬物乱用防止推進連絡会議、渋川ロータリークラブ、
渋川みどりロータリークラブ、渋川ライオンズクラブ、渋川中央ライオンズクラブ、
渋川青年会議所、渋川地区BBS、ボーイスカウト渋川第2団、
ガールスカウト群馬県第42団、NPO法人渋川ジュニアオーケストラ、
群馬県退職校長会北群馬・渋川支部、渋川子ども若者未来創造プロジェクト
（公財）渋川市まちづくり財団しぶかわスポーツクラブ課

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：生涯学習課（電話0279-22-2500）

課長 照井 智子（内線4950）

青少年係長 狩野 美菜子（内線4952）

資料6

渋川市障害者等理解促進研修・啓発事業 「渋川市20周年記念事業 みんなの福祉事業所展」を 開催します

渋川市は、障害者（児）に対する理解を深め、共生社会の実現を図るため、令和7年11月12日（水）から3日間にわたり、渋川市役所本庁舎において「渋川市20周年記念事業 みんなの福祉事業所展」を開催します。

1 概 要

渋川市内の障害福祉サービス事業所（就労継続支援B型、地域活動支援センター）が行う生産活動や創作的活動を紹介するとともに、事業所で製作された物品等の販売を通じて、障害者（児）に対する理解を深め、共生社会の実現を図ります。

2 開催日時 令和7年11月12日（水）～14日（金） 午前10時～午後3時
※初日は、午前10時からオープニングセレモニーを行います

3 場 所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

4 参加事業所

No.	事業所名	提供している 障害福祉サービス	主な販売予定品
1	エステル	就労継続支援B型	パン、パウンドケーキ、クッキー
2	シャローム	就労継続支援B型	リンゴ、梅の甘酢漬け、野菜
3	ベテル	就労継続支援B型	ドリップコーヒー、オリジナルグッズ作成（写真データをその場で布小物へプリント印刷します）
4	あいぽーと あすなろ	就労継続支援B型	うどん、カステラ、カリン糖、石けん、雑貨
5	とぼす作業所	就労継続支援B型	裂織製品（布を裂いて織ります）
6	カラフル	就労継続支援B型	皮革製品、工芸品、ストール、焼き芋
7	ワークスタジオ渋川	就労継続支援B型	たこ焼き
8	あじさい	地域活動支援センター	陶芸作品、観葉植物

5 周知の方法

市ホームページと「広報しぶかわ」への掲載及びSNSにより周知します。

参考

1 過年度のみんなの福祉事業所展の実施状況

(1) 令和4年度

①実施日 令和4年10月19日～10月21日（3日間）

②来場者数 合計569人

(2) 令和5年度 未実施

(3) 令和6年度

①実施日 令和6年11月12日～11月14日（3日間）

②来場者数 合計524人

【令和6年度開催の様子】



2 障害福祉サービスについて

(1) 就労継続支援B型

通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対して、生産活動やその他の活動の機会を提供し、加えて就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等を行います。

(2) 地域活動支援センター

創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進その他自立した日常生活及び社会生活を営むために必要な支援を行います。

■問い合わせ先

福祉部 部長 生方 清三郎（内線1200）

担当：地域包括ケア課（電話0279-22-2359）

課長 小林 悟（内線1210）

障害福祉係長 青木 光子（内線1211）

渋川市20周年記念事業 心と身体を整えるバランスボールセミナーが開催されます

バランスボールを日常的な運動習慣として取り入れ、市民が生き生きと健康で過ごすための環境づくりを行うことを目的とした「心と身体を整えるバランスボールセミナー」が、令和7年11月24日(月・休)に北橋公民館で開催されます。

この事業は、バランスボールを活用することにより、女性の心身の健康増進につなげることを目的としており、女性の健康支援及び女性活躍の推進という観点において、渋川市が取り組んでいるまちづくりの方針と合致することから、「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の対象事業として市が採択し、実施されるものです。

1 概 要

バランスボールを日常的な運動習慣として取り入れ、市民が生き生きと健康で過ごすための環境づくりを行うことを目的に、まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会が「心と身体を整えるバランスボールセミナー」を開催します。

この事業は、バランスボールが体幹強化や姿勢改善、産後の骨盤底筋群の回復サポートやストレス軽減に効果があるほか、日常生活の中にも気軽に運動習慣を取り入れやすいツールであることに着目し、とりわけ、日常的な運動習慣の定着率が低い傾向にある若年女性を中心に、女性の健康支援を目的として開催されるものです。

この事業の目的が、渋川市が取り組んでいる女性の健康支援や女性活躍の推進によるまちづくりと合致することから、「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の対象事業として市が採択し、実施されるものです。

なお、6月21日に渋川市民会館で開催されたセミナーに続き、今回が今年度2回目の開催になります。

- | | |
|---------|--|
| 2 日 時 | 令和7年11月24日(月・休) 午前10時～11時30分 |
| 3 会 場 | 北橋公民館 1 階・展示ホール (渋川市北橋町真壁2354番地) |
| 4 内 容 | バランスボールエクササイズを通じた、心身の健康づくりのための講習会 |
| 5 講 師 | バランスボールインストラクター
上野 麻奈未 (うえの まなみ) さん |
| 6 定 員 | 120人 |
| 7 対 象 | どなたでも |
| 8 入 場 料 | 無料 |

9 参加方法

専用の申込みフォーム（右の2次元コード）から必要事項を入力して申し込んでください。

※事前申込いただくと、スムーズにセミナーに参加できますが、当日の飛び入り参加も可能です。



10 その他

令和7年6月21日に渋川市民会館で開催された1回目のセミナーでは、60人の参加がありました。

参考

1 まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会について

渋川市内のにぎわい創出や地域課題の解決に寄与することを目的に、各種イベントの企画・運営のノウハウを持つ代表者や渋川市民を中心に組織された団体です。

2 「しぶかわ未来共創推進事業補助金」について

渋川市の課題解決や魅力向上を目的とし、まちづくりに役立つ講習会等の開催を支援する上限50万円（補助率10/10）の補助金です。

3 令和7年度「しぶかわ未来共創推進事業補助金」採択状況

	事業名称	開催日	開催場所	主催者
1	心と身体を整える バランスボールセミナー	令和7年 6月21日、 11月24日(月)	渋川市民会館 北橋公民館	まるっと渋川盛り 上げ隊実行委員会
2	伊香保歴史文化風土講演会 ・現地学習会	令和7年 9月25日、 10月23日	伊香保公民館 伊香保石段街	NPO法人地域 価値プラス
3	「子どもの力を伸ばす 大人の力」講演会・座談会	令和7年 10月25日	渋川公民館	h u b
4	「合理的配慮と防災」 パネルディスカッション	令和7年 10月26日	渋川公民館	インクルーシブ 実行委員会

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来戦略係長 齋藤 大輔（内線2423）

心と身体を整える

バランスボールセミナー

心と身体は繋がっている！

笑顔溢れる毎日を！



2025
11/24 MON
10:00 ▶ 11:30

講演を聞きながら、バランスボールエクササイズの体験をしていただく、体験型セミナーです。

場 所

北橘公民館

群馬県渋川市北橘町真壁2354番地

参加費

無料

対 象

全年齢 男性も女性も可

その他

体験のみの参加は不可
予約無しでの参加可
バランスボール持ち込み可

講 師

(一社)
体カメンテナンス協会
認定講師

バランスボール
インストラクター

産後指導士

上野麻奈未さん



バランスボールエクササイズで
心と身体を整えましょう

バランスボールエクササイズは、運動不足の解消や姿勢改善に加え、自律神経やホルモンバランスを整える効果も期待できます。セロトニン分泌による気分の安定など、心身への嬉しい効果が詰まったエクササイズです。

【主催】まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会

【共催】アミューズマーケット

【後援】渋川市・渋川市教育委員会

お問い合わせ

まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会

☎ 070-1229-1331

✉ maruttoshibukawa1117@gmail.com



令和7年度（第30回）赤城ふれあいまつりを開催します

ふるさと「あかぎ」を再発見し、地域・文化・産業との共生及び活力ある地域づくりに寄与することを目的に「令和7年度（第30回）赤城ふれあいまつり」を開催します。

昨年度と同様に赤城ポークやコンニャク、野菜などの地場産品の普及推進に大きく貢献できる内容となっています。

1 目 的

地域住民相互の連携によって、ふるさと「あかぎ」を再発見し、老若男女が一堂に会して「食の安全」や「健康で安全な地域づくり」を推進することで、地域・文化・産業との共生及び活力ある地域づくりに寄与することを目的に「令和7年度（第30回）赤城ふれあいまつり」を開催します。

2 内 容

（1）産 業 祭

①日 時 令和7年11月2日（日） 午前10時～午後2時

②場 所 赤城公民館前駐車場ほか

③内 容

- ・赤城ポークの試食、お手頃価格での販売
- ・しらたきの試食、地元野菜の販売
- ・けんちん汁、みそおでんの試食
- ・緑の募金活動による苗木の配布
- ・煙霧体験ハウス
- ・事業所のパネル展示等
- ・地域で活動する各機関・団体の発表や啓発活動

④駐車場

赤城総合運動自然公園野球場の駐車場及び赤城西麓土地改良区駐車場を駐車場とします。祭り会場へは、シャトルバスの運行（午前9時から約20分間隔で運行）を行います。

※シャトルバスの利用にご協力をお願いします

（2）文化発表会

①開催日 令和7年11月1日（土）～2日（日）

②場 所 赤城公民館

③内容（時間）

- ・展示部門（午前9時～午後4時）＝文化活動団体の作品展示等
- ・ステージ部門（2日（日）のみ・午前9時45分～午後4時）＝コーラスや踊り、詩吟などの発表会
- ・体験コーナー（2日（日）のみ・午前10時～午後2時30分）＝6種類の創作体験等

3 新規出店者

マルフクストアー、辻屋、渋川警察署（白バイの展示）、消防署（煙霧体験ハウス）、コープぐんま北部センター、J A共済連群馬、渋川地区こんにゃく研究会

4 主 催

赤城ふれあいまつり実行委員会

【構成団体】

赤城橘農業協同組合、赤城橘生産者協議会、しぶかわ商工会赤城支部、渋川広域森林組合、渋川市農村女性会議赤城地区、渋川市赤城地区社会福祉協議会、渋川市赤城地区交通安全会、渋川市赤城地区食生活改善推進連絡協議会、渋川市赤城地区青少年育成推進員協議会、渋川市赤城町ボランティア連絡協議会、赤城地区文化発表会実行委員会、特定非営利活動法人マチイロ

5 共 催 渋川市、渋川市教育委員会

6 周知方法

赤城地区は公民館だよりで全戸に周知しました。子持・北橘地区にはチラシを全戸回覧しました。また、ホームページに掲載するほか、渋川市公式SNS（X、LINE、メール）で配信します。

参考

過年度の赤城ふれあいまつり開催状況

- (1) 令和元年度
CSF感染拡大防止のため、産業祭は中止し、文化発表会のみ開催。
 - ・実施日：令和元年9月8日
 - ・参加人数：約1,000人
- (2) 令和2～3年度
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
- (3) 令和4年度
 - ・実施日：令和4年10月22日、23日
 - ・参加人数：約700人
- (4) 令和5年度
 - ・実施日：令和5年10月21日、22日
 - ・参加人数：約800人
- (5) 令和6年度
 - ・実施日：令和6年10月19日、20日
 - ・参加人数：約1,000人

■問い合わせ先

産業観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：農政課（電話0279-22-2593）

課長 山田 豊（内線4971）

担い手支援係長 川田 美穂子（内線4975）



第30回

赤城ふれあいまつり



日時: 2025. 11. 2 (日)
10:00~14:00



場所: 赤城公民館前、駐車場

(波川市赤城町敷島568-1)

※公共交通機関利用にご協力をお願いします(敷島駅徒歩5分)

盛りだくさんな出店ブース!!



パトカーと
白バイも
来るよ!!

- ・ 赤城ポークの試食、お手頃価格での販売
- ・ 地元野菜の販売 ・ 各種試食
- ・ こんにゃくゼリーのつかみ取り(無料!!)
- ・ 緑の募金活動による苗木の配布
- ・ 薬物乱用防止・募金活動と季節の花の配布
- ・ キッチンカー ・ 煙体験ハウス などなど!!



綿菓子も
あるよ!!

※出店一覧とアクセスについては裏面をご覧ください。



お問い合わせ先



赤城ふれあいまつり実行委員会事務局(波川市農政課担い手支援係)

TEL: 0279-22-2593



出店リスト

- ① 野菜販売・こんにゃくゼリーつかみ取り
- ② 豚肉販売・試食
- ③ けんちん汁・みそおでんの試食
- ④ きなこ飴・折り紙コマの配布・野菜仕分けの釣り堀
- ⑤ 車両展示・ヨーヨー釣り・反射材ガチャ・綿菓子の無料配布
- ⑥ かき氷・ソフトクリーム・焼き芋・スモークレグチキン等の販売
- ⑦ ホルモン焼き・焼きそば等の販売
- ⑧ 漏電遮断機復旧方法説明・パンチングボールの配布
- ⑨ 事業PR・ノベルティグッズの配布等
- ⑩ 行政書士無料相談会・広報グッズ配布
- ⑪ 雑貨の販売
- ⑫ フライドポテト・ポテトチップス・ドーナツ等の販売
- ⑬ 薬物乱用防止活動募金・花の配布等
- ⑭ 丸太切り体験
- ⑮ 献眼登録キャンペーン・フリーマーケット
- ⑯ 苗木の配布・募金活動
- ⑰ マグターツでお菓子ゲット
- ⑱ 白バイの展示
- ⑲ 煙体験ハウス
- ⑳ お楽しみ抽選会、試食会等
- ㉑ ちょいムスチャレンジ
- ㉒ しらたきサラダの試食

JA赤城たちばな
JA赤城たちばな
AKAGI グリーンアメニティー
赤城地区食生活改善推進員連絡協議会
赤城地区交通安全協会
Grill kitchen shin-ing(キッチンカー)
マルフクストア(キッチンカー)
関東電気保安協会
赤城西麓土地改良区
群馬県行政書士会 渋川支部
しぶかわ商工会赤城支部((株)敷島堂)
しぶかわ商工会赤城支部(社屋)
更生保護女性会赤城支部
渋川広域森林組合
渋川中央ライオンズクラブ
渋川市都市政策課
赤城地区社会福祉協議会
渋川警察署
消防署
コープ群馬北部センター
JA共済連群馬
渋川地区こんにゃく研究会

※提供品には数に限りがありますのであらかじめご了承ください。

会場及び駐車場

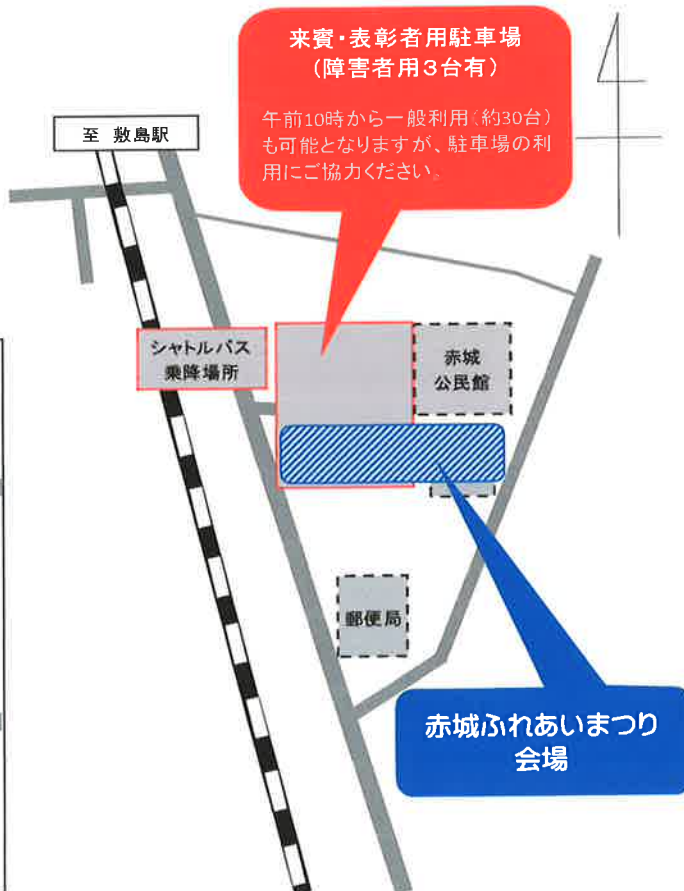
駐車場

赤城総合運動自然公園野球場の駐車場及び赤城西麓土地改良区の駐車場を臨時駐車場として開放します。会場へのシャトルバスも運行します。



来賓・表彰者用駐車場 (障害者用3台有)

午前10時から一般利用(約30台)も可能となりますが、駐車場の利用にご協力ください。



※駐車場は、上記地図の駐車場をご利用ください。

※臨時駐車場～まつり会場間は、シャトルバスが運行します。(午前9時から約20分間隔)

※路上及び周辺駐車場・施設は駐車禁止です。

令和7年度第2回市政モニターアンケートの実施結果をお知らせします

渋川市は、令和5年度に導入した「市政モニター」制度を活用し、44人の市政モニターを対象として、今年度2回目のアンケートを実施しました。31人から回答をいただいたアンケートの集計結果をお知らせします。

このアンケート結果は、各種施策の推進や計画立案などの参考資料として効果的に活用するとともに、市ホームページで公開します。

1 概要

渋川市は、市の政策や計画策定などに対する市民意見を聴取し、各種施策の推進や計画立案などの参考資料として効果的に活用するとともに、市政への市民参加の実現と開かれた市政を推進するため、令和5年度に「渋川市市政モニター」設置しました。今年度は、市内関係団体からの推薦37人と公募による7人の計44人を市政モニターに登録しています。

今回、令和7年度第2回市政モニターアンケートとして、「市のウェルビーイングについて」、「第2期渋川市過疎地域持続的発展計画の策定について」をテーマにしてアンケートを実施しました。

このアンケートの結果を報告します。

2 アンケート実施期間 令和7年8月22日～9月5日

3 アンケート実施対象 令和7年度渋川市市政モニター44人
(推薦による登録37人、公募による登録7人)

4 回答状況 回答者：31人（20～80歳代） ※回答率：70.5%

5 アンケート集計結果

(1) 市のウェルビーイングについて

①結果概要

- ・回答者の多くは「人とのつながり」「自然環境」「家族との関係」に幸福を感じる傾向が強い
- ・仕事や地域活動を通じた充実感を重視する傾向がみられる一方で、心身の健康維持や人との関係づくりに難しさを感じる人も一定数みられた
- ・子どもたちに必要な学びや体験として、「地域の活動（祭りなど）」や「自然の中での行動」といった実体験を重視する学びへの関心が高い

②主な意見

- ・回答者の生きがいや人生の意義として「家族や地域の人との関わりが支えになっている」「人とのつながりが生きがい」といったことが挙げられ、社会的つながりの大切さを実感する声が多い
- ・渋川市の魅力として「自然の中で静かでゆったり暮らせる」「景色を観るだけで癒やされる」など、観光資源や自然による心の安らぎを挙げる意見が多い

- ・ウェルビーイングの実現のためには「子どもたちの話をよく聞く」、「会話をする」といった、子どもに関わる家庭と地域環境の充足を重視する声が一定数みられた

③今後の対応

今回いただいた意見は、市のウェルビーイングの向上を図るための参考とします。

(2) 第2期渋川市過疎地域持続的発展計画の策定について

①結果概要

- ・伊香保、小野上、赤城の各地区とも、「交通・医療・福祉」など生活基盤分野の重要度が高い
- ・「観光・農業・地域文化の振興」は一定の満足度を得ている
- ・「デジタル技術の活用」や「若者人材の育成」は期待が高い一方で、現状の満足度は低い

②主な意見

- ・医療や交通など、暮らしの不安の解消を重視する声が多い
- ・伊香保では観光と文化、小野上では農業と温泉、赤城では農業と再生エネルギーなど、地域の特性を生かした取り組みへの期待が強い

③今後の対応

今回いただいた意見は、第2期渋川市過疎地域持続的発展計画の策定に向けた基礎資料とし、持続可能で、誇れる地域社会の形成を目指します。

※詳細なアンケート結果は、市ホームページに掲載しています

市ホームページはこちらから▶



6 その他

庁議での協議後、今回のアンケート結果を、事業担当課を含む庁内の全所属に共有し、各施策の今後の展開に反映できるよう検討していきます。

参考

1 市政モニター登録者の情報

- | | |
|---------|--|
| (1) 居住地 | 渋川地区 (23人)、伊香保地区 (6人)、小野上地区 (1人)、子持地区 (3人)、赤城地区 (8人)、北橘地区 (3人) |
| (2) 年 齢 | 20歳代 (3人)、30歳代 (10人)、40歳代 (9人)、50歳代 (7人)、60歳代 (6人)、70歳代 (8人)、80歳代 (1人) |
| (3) 職 業 | 専業主婦、自営業、会社員、パート、団体職員、会社役員、個人事業主、呉服・服地・絵画等販売業、生花販売業、土地家屋調査士法人、塗装業販売、飲食業、旅館業、農業、無職、主婦、助産師、子育て支援員、大学生、 |
| (4) 性 別 | 男性=21人、女性=16人 (推薦による登録者のみ) |
| (5) 任 期 | 令和8年3月31日(火)まで |

資料9

2 令和7年度のアンケートの回答状況

第1回／実施期間：令和7年6月17日～30日

テーマ：・市の生涯学習（市民総合文化祭とコミュニティ・スクール）
について
・市の景観について

回答状況：回答者42人・回答率95.5%

3 令和6年度のアンケートの回答状況

第1回／実施期間：令和6年6月18日～7月2日

テーマ：・渋川市とハワイ郡との交流について（伊香保ハワイアンフェスティバル）
・市の農林行政の推進について

回答状況：回答者40人・回答率90.9%

第2回／実施期間：令和6年9月2日～20日

テーマ：・新市誕生20周年について
・市の広聴事業について
・プラスチックの分別収集について

回答状況：回答者37人・回答率84.1%

第3回／実施期間：令和6年10月23日～11月14日

テーマ：・10年後の渋川市について（第3期渋川市総合戦略）
・渋川市議会について
・市の職員の「カスタマーハラスメント対策」について

回答状況：回答者36人・回答率81.8%

第4回／実施期間：令和7年1月9日～31日

テーマ：・「第2次渋川市中心市街地活性化プラン」について
・渋川市地域福祉センターについて

回答状況：回答者38人・回答率86.4%

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

広報広聴係長 武井 香代（内線2414）